

令和4年度事業計画書

当財団は、定款の定めるところにより、廃棄物を適正に処理し、資源循環型社会の形成に資する事業を推進するとともに、広く公共の福祉の見地から公衆衛生の向上を図ることにより、住民の健康で文化的な生活環境の確保に寄与することを目的として次の事業を行う。

I 公益目的事業（各事業の予算額は、法人会計への区分額を含む。）

	当年度予算	前年度予算
1 ごみ収集及び運搬業務	790,163 千円	715,643 千円
	(777,564 千円)	(701,074 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

(1) 家庭ごみ

福岡市から委託を受け、家庭から排出されるごみ（可燃ごみ、不燃ごみ、空きびん・ペットボトル、粗大ごみ）の収集運搬を行う。

【収集地区予定世帯数】

（単位：世帯）

区 分	収集地区	令和4年度	令和3年度
東 区	香椎照葉	4,764	4,155
中央区	地行浜	479	246
早良区	百道浜	3,493	3,432
西 区	愛宕浜	3,598	3,582
計		12,334	11,415

(2) 事業系ごみ

福岡市から許可を受け、事業所から排出されるごみ（可燃性ごみ、不燃性ごみ）の収集運搬及びごみ処理料金の収納を行う。

【収集地区予定契約件数】

（単位：件）

区 分	収集地区	令和4年度	令和3年度
東 区	香椎照葉、香椎浜ふ頭、みなと香椎	173	168
中央区	舞鶴、地行浜 外	2,025	1,924
南 区	井尻、大橋、弥永 外	1,133	1,103
早良区	百道浜	92	90
西 区	愛宕浜、小戸	56	57
計		3,479	3,342

(3) 事業系ごみの古紙リサイクル

事業所から分別して排出される古紙を福岡市リサイクルベースに搬入し、ごみの減量及び資源化に取り組む。

(4) 公共施設の資源物収集運搬業務

福岡市から委託を受け、区役所や市民センター等の資源物回収拠点で回収された空きびんやペットボトルなどの資源物を収集し、指定された場所へ運搬する。

また、令和4年度は、福岡市が実施するプラスチック回収モデル事業について、同拠点で新たに回収される製品プラスチックの収集運搬を行う。

(5) 災害廃棄物の収集・運搬支援

福岡市と締結した「災害廃棄物の収集・運搬支援に関する協定書」に基づき、人員体制の構築及び人材の育成等により災害対応力を強化するとともに、福岡市から協力要請を受けた場合に、被災都市における災害廃棄物の収集・運搬支援を行う。

2 福岡市家庭系ごみ処理手数料徴収事務

当年度予算	前年度予算
763,769 千円	682,039 千円
(763,769 千円)	(682,039 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

福岡市から委託を受け、指定袋（家庭用ごみ袋）の調達、保管及び指定袋取扱店（小売店）への配送を行うとともに、ごみ処理手数料の調定、収納を行う。

また、令和4年度は、福岡市が実施する可燃物用指定袋の一部に、バイオマスプラスチックを導入するモデル事業に係る調達等を行う。

【調達予定枚数】

(単位：千枚)

区分	令和4年度	令和3年度
可燃物用	86,600	78,000
不燃物用	6,400	6,600
空きびん・ペットボトル用	5,600	5,300
計	98,600	89,900

3 福岡市粗大ごみ受付センター業務等

127,020 千円	110,860 千円
(127,020 千円)	(110,860 千円)

福岡市から委託を受け、家庭から排出される粗大ごみの収集受付を電話、ファックス、インターネット、LINEにより行うとともに、ごみ処理全般に関する市民からの相談・要望等への対応を行う。

4 福岡市粗大ごみ処理手数料収納事務

43,778 千円	36,352 千円
(43,778 千円)	(36,352 千円)

福岡市から委託を受け、粗大ごみ処理券（300円券、500円券、1,000円券）を市指定の取扱店（コンビニ、個人商店等）に納品するとともに、粗大ごみ処理手数料の収納を行う。

5 福岡市し尿収集及び運搬業務

当年度予算	前年度予算
184,240 千円	179,751 千円
(184,240 千円)	(179,751 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

福岡市から委託を受け、家庭や事業所のし尿収集（定期収集）及び工事現場や福岡マラソンをはじめとするイベント会場に仮設されたトイレのし尿収集（臨時収集）を行う。

【収集予定数】

（単位：世帯、件）

区 分	令和4年度	令和3年度
定期収集世帯数	1,218	1,289
臨時収集件数	13,400	14,700

6 福岡市し尿処理手数料徴収事務

45,515 千円	44,057 千円
(45,515 千円)	(44,057 千円)

福岡市から委託を受け、し尿処理手数料の調定、収納を行う。

7 福岡市葬祭場管理運営業務

548,242 千円	539,249 千円
(548,242 千円)	(539,249 千円)

指定管理者として、里山等の緑豊かな環境に囲まれ市民に安らぎとゆとりを与える「刻の森・福岡市葬祭場」において、厳粛な場に相応しい接遇とサービスの提供に努め、火葬予約受付、火葬料等の徴収、会葬者案内、火葬施設等の維持管理を行う。

なお、運営体制については、新型コロナウイルス感染症等の不測の事態においても業務を継続していくため、2班体制の導入等を行っている。

8 排水設備完了検査業務

54,097 千円	51,968 千円
(55,637 千円)	(62,540 千円)

福岡市、古賀市及び糟屋郡5町（宇美町、篠栗町、須恵町、久山町、粕屋町）から委託を受け、排水設備（家庭等から出る汚水及び雨水を公共下水道に排水するための設備）の新設等に係る工事の完了検査を行う。

9 福岡市西部3Rステーション管理運営業務

当年度予算	前年度予算
51,380 千円	51,473 千円
(51,601 千円)	(51,490 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

指定管理者として、引き続き令和4年度から5年間の指定を受け、福岡市西部3Rステーションの管理運営を行う。事業としては、重点的に減量に取り組む3品目「プラスチックごみ」、「食品廃棄物」、「古紙」を中心に、3R(リデュース・リユース・リサイクル)に関する啓発や情報発信、講座・イベントの開催、不用品の引取・提供等、循環型社会の形成に資する事業を企画、実施する。

また、地域や環境活動団体との連携・共働により地域の環境啓発活動を支援し、地域で活動するリーダーやボランティア等の人材育成を行う。

なお、講座・イベントの開催や広報にあたっては、コロナウイルス感染症対策として、オンラインやホームページ、SNSを積極的に活用するなど、新生活様式に対応して実施する。

【実施予定数】	(単位:回、人)	
区 分	令和4年度	令和3年度
オンライン講座・イベント回数	8	5
参加者数	80	40

10 自主事業

30,545 千円	28,007 千円
(7,000 千円)	(11,340 千円)

(1) 廃棄物埋立管理技術普及啓発事業

(独)国際協力機構からの委託により、開発途上国から研修員を受入れ、準好気性埋立構造(福岡方式)による廃棄物埋立管理技術についての実技研修等を行う。

また、(公社)全国産業資源循環連合会から委託を受け、環境省等の後援のもとで、廃棄物埋立管理技術の能力向上に関する研修会を福岡市及び福岡大学と協働で実施する。

(2) 環境学習事業

小学生をはじめ、広く市民を対象にごみ減量や環境問題に関する啓発を行うため、留守家庭子ども会出前講座等の環境学習事業を実施する。

【実施予定数】	(単位:回)	
区 分	令和4年度	令和3年度
留守家庭子ども会出前講座	25	25
コンポスト学習事業	10	10
幼児環境出前講座	10	10

(3) 環境啓発事業

環境意識の向上を図ることを目的に、小学生とその保護者を対象に夜間ごみ収集の見学を行う「親子ごみ収集ミッドナイトツアー」を開催する。

また、福岡市が実施する環境フェスティバルやラブアース・クリーンアップ等の環境啓発イベントに参画し、環境分野における市民啓発活動を行う。

なお、事業の実施に当たっては、コロナ禍で培ったノウハウをいかして、啓発動画を活用した情報発信やオンラインでの研修開催など、感染の状況に応じて柔軟に対応する。

【実施予定数】

(単位：組)

区 分	令和4年度	令和3年度
親子ごみ収集ミッドナイトツアー	30	30

(4) 環境に関する調査・研究等

広く公共の福祉の見地から、公衆衛生の向上を図ることにより、住民の健康で文化的な生活環境の確保に寄与することができるよう、環境に関する調査・研究等を行う。

II 収益事業 (各事業の予算額は、法人会計への区分額を含む。)

1 土地貸付等事業

当年度予算	前年度予算
2,633 千円	2,861 千円
(19,193 千円)	(19,193 千円)

※上段は事業費、下段は収入を表す。

(1) 土地貸付事業

旧西営業所用地について、公益目的事業の推進に資するための安定的な財源を確保するため、事業用定期借地権の設定による土地貸付を行う。

(2) 雑収入

団体保険料事務費及び自動販売機販売手数料等の収入。